



2021 年度検討テーマ

① ポジティブアプローチ

事故の発生を未然に防いだ成功事例だけでなく、事故に気づいた事実や報告という行動そのものをポジティブに捉えて、問題の発生に気づいたり被害をその範囲で止めたりすることができた理由に焦点を当て、安全活動に役立てる取り組みの検討

② ワンオペ（おひとりさま）医療安全 応援プロジェクト

院内で、実質 1 名で医療安全を担っている方々の支援や、働き方の検討

③ チーム医療研修会（中止）

医療安全上の重要な概念・考え方を活用した研修

部会員一覧

（敬称略・五十音順）

◎＝部会長

大久保 典子	地方独立行政法人 下関市立市民病院
高塚 由紀子	社会福祉法人 聖隷福祉事業 団 聖隷藤沢ウェルフェア タウン
辰巳 陽一	近畿大学病院
田中 健次	国立大学法人電気通信大学
長島 久	富山大学附属病院
長谷川 剛 ◎	医療法人社団愛友会 上尾中 央総合病院
廣幸 英子	神戸海岸特養ケアセンター
皆川 宗輝	横浜市立みなと赤十字病院

活動報告

セミナー実施

- ・ 第 3 回ポジティブアプローチワークショップ
12 月 4 日（土）13:00～16:10 オンライン開催
- ・ 「おひとりさま医療安全管理者」応援プロジェクト
プチミーティング
7 月 6 日（火）17:00～18:00 オンライン開催
- ・ 第 5 回「おひとりさま医療安全管理者」応援プロジェクト
12 月 5 日（土）13:00～16:20 オンライン開催

総括

ポジティブアプローチワークショップは今までとは違った発想でインシデント事例に向き合うことを主眼において企画し継続している。事前にインシデントレポートを参加者から提出していただき、当日その事例に向き合いながら、ポジティブな見方をすることで、事例の解釈や分析やフィードバックなどのアプローチの仕方を議論した。数回のワークショップを踏まえていまだ未成熟な部分は残っているが、医療安全の新しい考え方の研修として手ごたえを感じている。今後もより進化させた形で継続予定である。

おひとりさま応援プロジェクトは、各グループにファシリテーターや経験豊富な医療安全管理者が入り、悩みや課題について語りあう形態で継続している。そこで得られた現場の問題をいかに還元するかが課題であると認識している。

チーム医療研修は TeamSTEPPS の内容を参照しながら、実際の医療現場に活用するためにはどういった考え方が必要かということを考えてもらう研修であるが、COVID-19 の影響で集合型の研修が開催できなかった。感染症の状況が収束した後、集合型の研修を行う予定である。

（部会長・長谷川 剛）